

S.A.T 2016

第37回 東京都スキー技術選手権大会

第53回 全日本スキー技術選手権大会出場者選考会

[会期] 2016年1月29日(金)～2月1日(月)

[会場] 新潟県・苗場スキー場



主催 一般財団法人 東京都スキー連盟

OFFICIAL PROGRAM

開 催 要 項

【主催・主管】

一般財団法人 東京都スキー連盟

【会期】

2016年1月29日(金)～2月1日(月)

【会場】

新潟県・苗場スキー場

【競技本部】

苗場プリンスホテル内

【大会日程】

1月29日(金)

12:00	～	実行委員会	
14:00	～	エントリーリスト発表	(苗場プリンスホテル6号館LB)
18:00	～ 19:00	受付(クラブ単位)	(苗場プリンスホテル:清津)
19:00	～ 19:30	開会式	"
19:30	～	選手会	"

1月30日(土)

【予選1日目:2種目】

9:00	～ 14:00	① 大回り(総合斜面・ナチュラル)	Cコート(第3ゲレンデ:サウス)
		② 小回り・リズム変化 ※1(総合斜面・ナチュラル)	Dコート(第3ゲレンデ:ノース)

競技終了2時間後(予定) 1日目結果発表

1月31日(日)

【予選2日目:2種目】

9:00	～ 14:00	③ フリー(総合斜面・ナチュラル)	Cコート(第3ゲレンデ:サウス)
		④ 小回り(中急斜面・不整地) ※2	Bコート(第4ゲレンデ:上部)

競技終了2時間後(予定) 予選成績および決勝出場者(男子120位T・女子30位T)発表

2月1日(月)

【決勝:4種目】

8:20	～ 8:50	インスペクション(全コート・インスペクション方法は競技役員が指示)	
9:00	～ 11:00	⑤ 大回り(急斜面・ナチュラル・深回り)	Aコート(男子リーゼンコース)
		⑥ 制限滑降(大回転)(総合斜面) ※3	Cコート(第3ゲレンデ:サウス)
11:45	～ (予定)	⑦ 小回り(急斜面・ナチュラル)	Aコート(男子リーゼンコース)
		⑧ 小回り(中急斜面・不整地)	Bコート(第4ゲレンデ:上部)
14:00	～	選考委員会	
15:30	～ (予定)	閉会式	(苗場プリンスホテル・しゃくなげ)

※1 スラロームのセットを想定しリズムと振り幅を変化させて滑る
(参照:2016年度SAJ教育本部オフィシャルブック2・P84およびDVD23)

※2 コート内に一部整地ラインを設定する

※3別紙参照

【競技方法】

- ① 決勝出場者は、予選の合計得点順位の男子120位タイ、女子30位タイとする。
- ② 予選終了後改めて班構成し、班別ローテーションを行う。
- ③ 審判は各種目とも5審3採制(公開)とし、得点は最高点と最低点をカットした3審判の合計点とする。
- ④ 使用スキーは2台までとし所定のステッカーを貼付する。(マテリアルチェックは行わない)
- ⑤ 全種目ヘルメット着用義務とする。着用しない場合はスタートできない。
- ⑥ 制限滑降を含む全種目において着用するウェアは市販のルーズフィットなものとしワンピース等は禁止する。縫製・接着・テープ貼付など、ウェアに加工が認められた場合は失格となる場合がある。

【参加資格】

- ① スキー技術SAJ1級程度以上。(SAT・SAJ登録されていなくても参加可能)
- ② 各種の傷害保険に加入済であること。(保険証券番号及び印鑑を持参すること)

【順位決定】

- ① 総合成績は、予選、決勝の全種目の合計得点の高い者より決定する。
- ② 予選、決勝とも2種目の終了を持って成立とする。

【選考基準】

- ① 総合成績により、男子18名(補欠1名)女子9名(補欠1名)を全日本スキー技術選手権大会出場選手として選考する。
(総合得点が同点の場合は決勝得点により選考し、予選・決勝ともに同点の場合は選考委員会が選考する)
- ② 前年度全日本スキー技術選手権大会決勝出場者および選考委員会が特別に認めた者については、欠席及び種目欠場、途中棄権等により本選出場枠に入らなかった場合、選考対象とする。
- ③ 選考会において選考されるものは、日本国籍を有する18歳以上の本連盟およびSAJ登録会員とする。

【表彰】

- ① 総合成績男子10位まで、女子は6位まで表彰する。

大会運営組織

【大会役員】

大会会長 猪谷 千春 (一財)東京都スキー連盟会長
大会副会長 菱沼 信夫 (一財)東京都スキー連盟副会長
宮坂 肇 (株)プリンスホテル 取締役執行役員 苗場総支配人

【大会委員】

委員長 猪谷 千春
副委員長 菱沼 信夫
委員 伊藤 雄介 山本 達夫
生駒 滋男 白石 博基 戸井田 寛 市川 好子
原 英文 菅野 信夫 森 ユキ 堂内 憲治
種村 徹 米崎 雅夫 岩崎 伊之
清水 利一

【競技役員】

技術代表(TD) 倉澤 昌吾
競技委員長 長尾 俊哉
招待審判員 佐藤 謙
専門委員 五藤 博文 渡辺 一樹
伊藤 政照 宮嶋 岳志 谷川 信雄 佐藤 久哉
野澤 隆司 富井 康雄 松澤 健一 細川 賀央
島村 泰央 升澤 ひろこ 村松 篤 岡田 栄一
神戸 敏彦 小林 康之 竹川 章彦 橋向 大

【選考委員】

委員長 白石 博基
委員 五藤 博文 宮嶋 岳志 谷川 信雄 倉澤 昌吾

【大会MC】

マッスルカ也

【技術選アンバサダー】

山崎 操

競技規則

【公式用品用具の使用に関して】

- ① 選手は全日本スキー連盟公式用品委員会において認定された用具・用品の使用を推奨する。
- ② プレートは市販商品の正常な使用法を推奨する。改造もしくは複数商品を複合した使用法は推奨しない。

【ヘルメット等の着用に関して】

- ① 競技中は必ずヘルメットを着用すること。

【ビブの着用に関して】

- ① インスペクション等でコート内に入る場合は必ずビブを外側に着用すること。

【スタートの要領に関して】

- ① 選手は、各種目ともスタート地点に10分前に集合し、スタート審判の点呼を受け、応答しなければならない。
- ② 選手は、前者の出発後、直ちにスタート位置につき準備を整える。
- ③ 選手は、スタート審判の合図により出発する。直ちに出発しない場合は当該種目を棄権したものとみなす。

【フィニッシュの要領に関して】

- ① フィニッシュは、コート下部の左右にある目印を結ぶフィニッシュラインを通過し、かつフィニッシュエリア内にて確実な停止をもって演技終了とする。
- ② 審判長は、選手の停止位置を確認し、停止内容に著しい違反があった場合は各審判に指示し、改めて減点を通告する。

【演技の中断等に関して】

- ① 演技を中断した場合は、その位置で体勢を整え再スタートする。中断が長引く場合は、審判長の指示に従う。
- ② 選手は係員の助けを受けることができる。
- ③ やむを得ず途中棄権をする場合は、その旨を係員に告げ、速やかにコート外に移動する。この場合は、当該種目の得点は0点とするが、次の種目からの出場権は維持される。

【コートインスペクションに関して】

- ① コート設定後のインスペクションは、原則としてコート外から行なう。ただし、必要あるときは、事前に告示、通告し、競技役員が指示する方法によりコート内に入れる事がある。

【抗議に関して】

- ① 得点及び当該種目についての抗議は、当該コートの審判長に演技終了後5分以内に申し出る事ができる。
- ② 競技成績に関する抗議(リザルト発表後)は、成績発表後30分以内に競技委員長に対し申し出る事ができる。

【競技方法に関して】

- ① 規定された斜面において種目内容を演技する。
- ② 女子のスタートについては、難易度を考慮しスタート地点を変更することがある。

【制限滑降のポイント換算方法に関して】

- ① 決勝4種目のうち、制限滑降を除いた3種目の男女1位と男子60位・女子15位の平均ポイントを算出。
- ② 男女1位と男子60位・女子15位のタイム差を算出。
- ③ ①と②のポイント差・タイム差を案分し、1ポイントあたりのタイム差を算出。
- ④ ジャイアントスラロームの1位は、制限滑降を除く3種目の1位の平均ポイントを獲得。
- ⑤ 2位以下については、③のタイム差により1位のポイントからタイム差分のポイントを引いたポイントを付与。
- ⑥ 最低ポイントは男女ともに230ポイントとする。
- ⑦ DS、DQ、DFは0ポイントに設定する。
- ⑧ スイッチバックは認める。

ローテーションテーブル

ローテーション表

出場選手 班内ローテーション		女子		90	名	男子		280	名
		女子		23	名	男子		23	名
1班: 女子	1	~		90					
2班: 男子	201	~		293					
3班: 男子	294	~		386					
4班: 男子	387	~		480					

1日目 1月30日(土)

種目	Cコート: a 大回り(総合斜面・ナチュラル)	
2班	201 ~ 293	
1班	1 ~ 90	
4班	411 ~ 480	387 ~ 410
3班	317 ~ 386	294 ~ 316

種目	Dコート: b 小回り・リズム変化	
4班	387 ~ 480	
3班	294 ~ 386	
2班	224 ~ 293	201 ~ 223
1班	24 ~ 90	1 ~ 23

2日目 1月31日(日)

種目	Cコート: c フリー(総合斜面・ナチュラル)	
3班	340 ~ 386	294 ~ 339
4班	435 ~ 480	387 ~ 434
1班	70 ~ 90	1 ~ 69
2班	270 ~ 293	201 ~ 269

種目	Bコート: d 小回り(中急斜面・不整地)	
1班	47 ~ 90	1 ~ 46
2班	247 ~ 293	201 ~ 246
3班	363 ~ 386	294 ~ 362
4班	459 ~ 480	387 ~ 458

第37回東京都スキー技術選手権大会 競技コートプロフィール・コート別競技種目 会場：苗場スキー場/日程：2016. 1.29～2.1

【Aコート】男子リーゼンコース
全長：230m・標高差120m
斜度MAX32度・AVE:30度
2/1大回り(急斜面・ナチュラル・深回り)【決勝】

【Bコート】第4ゲレンデ
全長：200m・標高差88m
斜度MAX32度・AVE:36度
1/31小回り(中急斜面・不整地)【予選】
2/1小回り(中急斜面・不整地)【決勝】

【Cコート】第3ゲレンデ：サウス
全長：440m・標高差147m
斜度MAX24度・AVE:19度
1/30大回り(総合斜面・ナチュラル)【予選】
1/31フリー(総合斜面・ナチュラル)【予選】
2/1制限滑降(大回転)【決勝】

【Dコート】第3ゲレンデ：ノース
全長：344m・標高差114m
斜度MAX24度・AVE:19度
1/30小回り・リズム変化(総合斜面・ナチュラル)【予選】

